

令和5年度 第1回宝達志水町介護保険事業計画等策定委員会、及び 宝達志水町地域包括支援センター及び地域密着型サービス運営協議会	
議件	(1)高齢福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について(概要) (2)第9期介護保険事業計画の骨子(案)について (3)地域密着型サービスの状況について (4)地域包括支援センターの取り組みについて (5)その他
日時	令和5年 10月26日(木)午後1時00分～午後2時05分
場所	宝達志水町民センター「アステラス」1階 小ホール
出欠	出席:松沼委員長、西澤委員、諸田委員、林委員、(金子委員代理)平田石川県能登中部 保健福祉センター課長、下次委員 欠席:吉野委員、杉中委員、山本委員
事務局	山本課長、寺崎課長補佐、小川主任保健師、畑山主幹、濱谷主任 (株)ジャパンインターナショナル総合研究所 岡田営業部長、熊本主任研究員
議事	<p>〈資料説明〉</p> <p>(1)高齢福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について(概要) (2)第9期介護保険事業計画の骨子(案)について (3)地域密着型サービスの状況について (4)地域包括支援センターの取り組みについて</p> <p>〈質問事項・意見・回答事項〉</p> <p>(1)高齢福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について(概要) (2)第9期介護保険事業計画の骨子(案)について</p> <p>委員</p> <p>訪問入浴のことについて、訪問診療を実施していると入浴を希望する人が多くいる。当町にそのサービスがないので、苦勞している。将来訪問入浴をしてくれる事業を計画の中に組み込んでいく予定はあるか。</p> <p>事務局</p> <p>計画はサービスを見込んでいく必要があります。当町は施設サービスに比べ、在宅サービスは弱い。訪問入浴につきましては、17ページをご覧くださいとお分かりのように計画では利用者を見込んではいませんが、実績は令和4年度にあり、需用はあると考えています。委員の皆さまのご意見をお聞きしながら、第9期の計画で具体的に整備目標として上げていけたらと考えています。</p> <p>委員</p> <p>押水ディサービスを実施している社会福祉協議会ですることはいかないものか。</p> <p>委員</p> <p>人がおらず、設備もない。採算が合う事業ではないので、することは難しい。</p>

委員

採算のことを考えたら難しいのはその通りであるが、住民の要望がある以上、町としても考えていく必要があると思う。人を確保していく、雇っていないと住民の要望には応えることはできないと思う。

委員

これから認知症は増えていく、認定者も増える、2025年の対策はどのように考えていますか。今から考えないとだめではないか。

事務局

住民基本台帳で認定者の数は推定している。次回に提示させて頂きたいと思います。それに基づいて介護保険料を考えていく予定である。

委員

認知症が増えていくと思うので、よく考えて欲しい。

〈質問事項・意見・回答事項〉

(3)地域密着型サービスの状況について

委員

施設入所者の待機者が90人であり、これを解消するために、施設の増設を考えているのか。高齢者人口は減るので、施設の増設は考えていないという市町があると聞いている。宝達志水町では、どう考えているのか。

事務局

指針はありませんが、奥能登の方は施設の空きが出てきたと聞いている。そのようなことも踏まえて、しっかりとした指針は出していきたいと思う。

〈質問事項・意見・回答事項〉

(4)地域包括支援センターの取り組みについて

委員

地域包括支援センターに相談に乗ってもらって安心した患者がいる。助かっている。

事務局

貴重なご意見、ありがとうございました。今年度は、第9期介護保険事業計画策定の年度となります。第2回は、12月18日(月)、第3回は、令和6年1月29日(月)です。皆さま何かとお忙しいとは存じますが、皆さまのご出席をいただきますようよろしくお願いいたします。